

ミニターボ チャージャー

取扱説明書



スターキージャパン株式会社

〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜2-6-23 3F
Tel.045-475-9701 Fax.045-475-9706

www.starkeyjp.com

© 2019 Starkey Japan. All Rights Reserved. INST0086-00-JJ-JP JPBR-JPYIN-086
2019年6月作成



目次

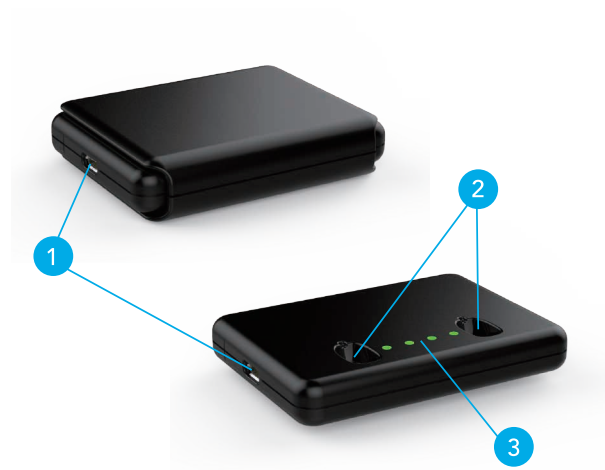
はじめに	4
各部の名称	5
補聴器の充電	6
急速充電	8
ミニターボチャージャーの蓄電	8
ミニターボチャージャーのお手入れ	9
修理サービス	10
トラブルシューティング	11
安全性情報	14
認証情報	17

はじめに

ミニターボチャージャーは、リチウムイオン電池を使用した充電式補聴器を充電するために設計された、ポケットサイズの小型充電器です。コンセントに差し込んで充電器として使用したり、または出先で補聴器を本製品のみで充電することもできます。使用する前に本製品がフル充電されていることを必ずご確認ください。

各部の名称

1. マイクロUSB端子
2. 充電ポート
3. 表示ランプ
(補聴器や本製品自体を充電している状態を示すLEDランプ)



補聴器の充電



上の図の通り、本製品の外側に耳栓やイヤモールドが向くように補聴器を設置します。

補聴器は自動的に電源が切れ、充電が始まります。

注：それぞれの補聴器に対応する表示ランプが10秒ほど点灯します。エラーの状態の表示は問題が解決されない限り続きます：

- **緑色に明るく**点灯：充電中
- **緑色に**点灯：フル充電
- **赤色に点滅**：エラー状態
- すべての表示ランプ（4つ）が規則的に点滅：ターボチャージ

補聴器は3時間程でフルに充電されます。

フル充電された後は、補聴器をチャージャーケース（別売）に保管してください。*

補聴器を本製品から取り外すと、自動的に電源が入ります。

本製品の表面を2回タップすると、補聴器の充電状態を確認することができます。表示ランプは10秒間点灯します。

補聴器が設置されていない状態で、本製品を2回タップすると、本製品がコード接続無しで使用する際の充電状態を確認できます。

表示ランプは10秒間作動されます。

- ランプ4つが点灯：75%以上の充電
- ランプ3つが点灯：75%以下
- ランプ2つが点灯：50%以下
- ランプ1つが点灯：25%以下
- ランプ1つが点滅：充電低下

*1週間以上補聴器を使用することがない場合、補聴器のシーソースイッチを3秒間長押しして、手動で電源を切ってチャージャーケースに保管してください。

急速充電

補聴器または本製品の電池寿命が切れそうなときに、急速充電させることができます。20%の充電が達成（最大で7分間）できるまで、急速充電モードが適用されます。急速充電中は、**表示ランプ4つすべてが規則的に点滅**します。

補聴器の20%の充電とは補聴器を3時間半使用ができる充電量です。本製品が充電され20%蓄電することで、2台の補聴器をフル充電することができます。

コンセントに差し込まれている間は、補聴器と本製品が急速充電されます。

モニターボチャージャーの蓄電

本製品には、充電用のマイクロUSB端子があります。内蔵されている充電池は3時間以内でフル充電されます。フル充電されると、2台の補聴器を4回フル充電することができます。* 充電池を十分な容量で維持するためには、3週間おきに本製品を充電することが必要不可欠です。

*本製品は最長で3週間、2台の補聴器を少なくとも1回フル充電するだけの容量を維持します。

モニターボチャージャーのお手入れ

- 本製品をきれいな状態に保ちましょう。高温、多湿、異物などは性能の劣化につながります。
 - 乾いたキレイな布で充電器を拭き、充電ポートに付着物が無いことをご確認ください。
 - 充電ポートを掃除するとき、水、液体、または洗剤などのご使用はお止めください。
 - 本製品は、乾燥したキレイな場所に保管してください（例えば、脱衣場やキッチンよりも洋服ダンスや戸棚など）
- 補聴器や本製品の充電池を長持ちさせるためには：
 - 補聴器の充電池は毎晩フル充電させるようにしてください*
 - リチウムイオン充電池には「メモリー効果」がありません。そのため、夜通し充電しても電池を劣化させる心配はなく、充電前に完全放電させる必要はありません。
 - 本製品の内蔵充電池は、少なくとも3週間に1度はフル充電させてください。
 - 過度の高温にさらすことはしないでください。例えば、窓台や熱い車内に放置することなど。
- 本製品を使用しない時や持ち歩く時などは、専用スリーブに入れて保管するようにしてください。

*本製品自体を蓄電するために夜間充電を心掛けてください。または、補聴器を日々充電するために複数の充電器を使用することも可能です。

修理サービス

何らかの原因により、補聴器と本製品が正確に動作しなくなっても、絶対にご自身で修理しようとししないでください。保証の対象に当てはまらなくなるだけでなく、さらなる損害の原因になるかもしれません。

補聴器や本製品に故障や性能低下が疑われる場合は、次ページのトラブルシューティングガイドの解決策を確認してください。解決しない場合は補聴器販売店にご相談ください。

トラブルシューティング

症状/問題	考えられる原因	解決策
補聴器を充電ポートに置いても表示ランプが点灯しない	セーブモード	表示ランプを再表示するには、充電器の上面を2回タップします 補聴器と交信して、表示ランプが10秒ほど充電状況を表すように点灯します どのような時にも再表示できるようになります
	補聴器の向きが反対	補聴器の耳栓／イヤモールドが充電器の縁に向かって配置されているかどうか確認します 補聴器の配置はポート内で左右反対になっていても問題無く充電されます

症状/問題	考えられる原因	解決策
補聴器を充電ポートに置いてても表示ランプが点灯しない (続き)	電池切れ	マイクロUSBを充電器に接続し、壁のコンセントに差し込みます 表示ランプが2、3秒間点灯し、電力供給されたことを示します もし、反応しなかった場合は、補聴器販売店にお問い合わせください
表示ランプが赤く点滅	故障の可能性	充電ポートから補聴器を移動させ、表示ランプが消えるまで待ってから再度ポートに置きます 表示ランプの赤い点滅が続くようでしたら補聴器販売店にお問い合わせください
充電器内で補聴器がピーピー鳴っている	補聴器の向きが反対	補聴器の耳栓／イヤモールドが充電器の縁に向かって配置されているかどうか確認します 補聴器の配置はポート内で左右反対になっていても問題無く充電されます 表示ランプが点灯し充電が開始されたことを確認してください

症状/問題	考えられる原因	解決策
充電器内で補聴器がピーピー鳴っている	電池切れ	モニターポチャージャーで使用するには電池が切れています 充電用コードを取り付けてコンセントに差し込みます もし充電用コードを持ち合わせていない場合、補聴器のシーソースイッチを3秒ほど長押しして電源を切ります このようにして、補聴器の充電電池を節約します

安全性情報

使用目的

モニターポチャージャーは、リチウムイオン充電機を使用している補聴器の充電に使用されます。

本製品は、医療機器の国際的なEMC（電磁両立性）試験の最も厳しい基準に適合するように設計されています。ただし、送電線からの電磁波、空港の金属探知機、他の医療機器からの電磁波、無線信号、静電気放電などによって干渉を受ける可能性があります。

本製品が除細動器やペースメーカーといった植込み型医療機器を干渉すると懸念される場合は、医師または医療機器メーカーにご相談ください。

本製品をMRI検査室や高圧室内では使用しないでください。

本製品は炭鉱や化学工場といった環境下での使用は認められていません。

本製品は以下の温度範囲で設計されています。

- 動作時：0～+40℃（32～104°F）
- 保存場所：-10～+45℃（14～113°F）、湿度 < 95%

注意：

- ご使用前に、3時間半ほど補聴器と本製品の両方を充電してください。
- 本製品が熱くなっている場合は、冷めるまで触らないようにしてください。
- 本製品が作動しなくても、分解しないようにしてください。感電する危険性があるため、修理に出すようにしてください。

警告：本製品を他の電子機器のすぐ近くで使用しないでください。本来の性能を発揮できない可能性があります。やむを得ず使用する場合は、補聴器と電子機器が正しく機能していることを確認してください。

警告：本製品に製造元以外の部品を使用すると、製品の性能の低下につながる可能性があります。

警告：付属のACアダプターは本製品専用です。他の機器に接続して使用しないでください。

本製品には、使用者が自分自身で交換できる部品は含まれていません。本製品を分解や改良することはできませんので、ご注意ください。

本製品の耐用年数は3年間です。

The Mini Turbo Charger has been tested to, and has passed, the following emissions and immunity tests:

- IEC 60601-1-2 radiated and conducted emissions requirements for a Group 1 Class B device as stated in CISPR 11.
- Harmonic distortion and voltage fluctuations affecting the power input source as stated in Table 2 of IEC 60601-1-2.
- RF radiated immunity at a field level of 10 V/m between 80 MHz and 2.7 GHz as well as higher field levels from communications devices as stated in Table 9 of IEC 60601-1-2.
- Immunity to power frequency magnetic fields at a field level of 30 A/m.
- Immunity to ESD levels of +/- 8 kV conducted discharge and +/- 15 kV air discharge.
- Immunity to Electrical fast transients on the power input at a level of +/- 2 kV at a 100 Hz repetition rate.
- Immunity to Surges on the power input of +/- 1 kV line to line.
- Immunity to conducted disturbances induced by RF fields on the power input as stated in Table 6 of IEC 60601-1-2.
- Immunity to voltage dips and interruptions on the power input as stated in Table 6 of IEC 60601-1-2.

認証情報

Starkey Hearing Technologies

6700 Washington Ave. South
Eden Prairie, MN 55344 USA 

FCC ID: EOA-24RMO

IC: 6903A-24RMO (Model 950)



Wm. F. Austin House, Bramhall Technology Park
Pepper Road, Hazel Grove, Stockport SK7 5BX
United Kingdom

クラスII 機器対応



電子機器からの廃棄物は、
地域の規則に従って処理する
必要があります。



取扱説明書を参照



古い電子機器の廃棄手順

Starkey Hearing Technologies は、お住まいの地域の法律に従って本製品を廃棄することを推奨しています。

以下は、お住まいの地域の廃棄/リサイクル担当者へのアドバイスになります。本製品を廃棄する際、必要に応じてこの取扱説明書を一緒にお渡しください。

廃棄/リサイクルご担当者様

本製品には、リチウムポリマー電池が含まれています。電池を取り外す必要がある場合には、以下の2通りの方法から1つお選びください：

方法 ①

- プラスチックとUSBの金属端子との境（プラスチックフレームが上面と下面に分かれる）に、バールなどの工具を差し込みます。
- 継ぎ目から上面と下面を外すようにこじ開けます。
- ドライバーを使用して本体カバーを取り外してください。
- 電池のリード線を切ってから処分するようにしてください。

方法 ②

- 溝スタイルのガイドに沿って、プラスチック製のケースの四方の側面すべてに、ドレメル刃、超音波ナイフ、熱線、または帯鋸の刃を使用します。
- いずれの場合も、外装表面から2mm以上超えて侵入しないように制限ガイドを設定してください。
- 電池のリード線を切ってから処分するようにしてください。

